

【さわ研トレーニング用紙 活用方法】～赤本・青本～

《赤本・青本を使った学習方法》

□学習の進め方

赤本は必修問題の「参考書」、青本は必修問題の「過去問トレーニング本」です。

赤本で必修の知識を修得し、青本で問題を解いて実践することにより、効果的に知識を定着させることができます。

※青本をお持ちでない方は、赤本の各項目に掲載してある過去問を解きましょう。ただし、赤本は各項目1問のみの掲載となりますので、青本と併用してお使いいただくことをおすすめしています。

■ポイント



- ★ 目標Ⅲ・目標Ⅳから先に取り組みましょう。
- ★ 国試までに3周終わるように計画を立てて進めていきましょう。
- ★ さわ研の講義を受講した際には、講義で取り扱われた問題の復習もしましょう。

[1周目]

1. 赤本を1項目ぶん読みましょう

知識の修得を意識して、丁寧に読み進めましょう。

※青本をお持ちの方は5に進んでください。

2. 赤本の項目の最後に掲載してある問題を解きましょう

問題を解く際、トレーニング用紙に「○・△・×」(下記説明参照)をつけましょう。

3. 答え合わせをしましょう。その際、「○」をつけて「不正解だった」問題もしくは「△・×」をつけた問題に付箋を貼りましょう

4. 赤本を全章読み終え、各項目の最後に掲載してある問題もすべて解き終えましょう



5. 青本の問題を解きましょう

赤本と同じ項目を開き、問題を解きましょう。問題を解く時間の目安は1問1分です。

※1問1分で解くと、青本に掲載している965問の問題を約16時間(1日に2時間ずつ学習すると約8日間)で解くことができます。

問題を1問解くたびに、トレーニング用紙に「○・△・×」(下記説明参照)をつけましょう。

6. 答え合わせをしましょう。その際、「○」をつけて「不正解だった」問題もしくは「△・×」をつけた問題に付箋を貼りましょう

7. 1と5～6をくり返して、赤本を全章読み終え、青本を全問解き終えましょう



[2周目]

8. 2周目は付箋を貼った問題を再度解きましょう

2周目も問題を1問解くたびに、トレーニング用紙に「○・△・×」をつけましょう。

9. 答え合わせをしましょう。その際、「○」をつけて「正解」した問題のみ付箋をはがしましょう 解けなかった問題は、赤本を見直してしっかり復習しましょう。

[3周目以降]

10. 貼った付箋がなくなるまで8～9をくり返しましょう。

※青本をお持ちの方は11に進んでください。

11. 青本に掲載してある予想問題100問を解きましょう。解けなかった問題があれば、青本に掲載してある過去問の中から類似問題を探して解いたり、赤本を見直したりしましょう

《さわ研トレーニング用紙の使い方》

[1周目]

トレーニング用紙の○△×の欄に「○・△・×」を記入し、答えの欄に解答を記入しましょう

○…自信あり、根拠あり
△…あいまい
×…全然わからない

※下記の表を参照してください。

[2周目以降]

付箋を貼った問題に取り組みましょう。2周目以降も1周目と同様にトレーニング用紙を活用しましょう

～解けなかった問題、△・×の問題への取り組み方～
まずは赤本の該当項目を読み込み、「どこがわからない」のかをはっきりさせましょう！

| 1周目 | | |
|------|-----|-----|
| 目標 I | | |
| | 答え | ○△× |
| 問題 1 | 3 ○ | ○ |
| 問題 2 | 3 ○ | △ |
| 問題 3 | 2 × | ○ |
| 問題 4 | 3 × | △ |
| 問題 5 | 1 × | × |

| 2周目 | | |
|------|-----|-----|
| 目標 I | | |
| | 答え | ○△× |
| 問題 1 | | |
| 問題 2 | 3 ○ | ○ |
| 問題 3 | 4 ○ | ○ |
| 問題 4 | 4 × | △ |
| 問題 5 | 1 × | × |

| 3周目 | | |
|------|-----|-----|
| 目標 I | | |
| | 答え | ○△× |
| 問題 1 | | |
| 問題 2 | | |
| 問題 3 | | |
| 問題 4 | 2 × | △ |
| 問題 5 | 2 ○ | △ |

3周目で解けなかった問題、△・×の問題 = 自身の弱点、苦手問題！

❁ 選択肢ひとつひとつに対して正解・不正解を判断するための根拠を言えるようにしましょう！

❁ 国試では過去に出題された問題の周辺知識を問われることが多々ありますので、併せて押さえましょう！

絶対合格！

